

三沢城跡の魅力アップ

白石・大鷹沢の住民が整備活動



三沢城跡の解説看板を見る地元住民

白石市大鷹沢三沢にある「三沢城跡」に親しんでもらおうと、地元住民でつくる大鷹沢まちづくり振興協議会が、案内看板の設置や遊歩道の整備に取り組んでいる。会員らは「広く知ってもらい、郷土の史跡を大切に引き継ぎたい」と願う。

遊歩道や案内看板設置 「大切に引き継ぐ」

三沢城跡がある大聖寺近くの丘陵地で昨年6月から遊歩道の整備を始め、同12月に本丸や三の丸などの場所が分かる看板を取り付けた。今年2月には大聖寺の本堂近くに城跡を解説する看板を設置した。市のまちづくり委員会が活用し、のべ3つくり看板を活用している。会長の大槻恒夫さん(65)は「三沢城跡は地元でも知られていない。多くの人を知ってほしい。多くの人が歴史を感じながら、蔵王連峰や市街地を見渡せる眺望を楽しんでほしい」と話す。

遊んで迷って学び広がる

仙台市科学館 段ブロック迷路登場

段ボール製のブロック「段ブロック」を積み上げ、高さ1.7メートル、横22センチ、高さ6センチの段ボール箱製造会社「佐々木工業」が開発した。会場では1万5000個を使用し、展示が始まった3月6日、多くの親子連れが迷路に挑戦した。母親と楽しんだ宮城野小の小川紗良さん(6)は「二つが段ボールでできていて、びくびくした。いろんな形を作って遊んでみたい」と話した。



段ボール迷路を楽しむ子どもたち

佐々木工業の佐藤巨社長は「身近にある段ボールで面白く遊べる」と感じている。市科学館の湯原祐副館長は「段ブロックから段ボールの強さの理由などへ、科学的な関心が高まればうれしい」と話している。

人材教育で地域活性化



協定書を手にする今野学長(左)と小野寺常務

東北工大と七十七銀、連携協定

東北工大と七十七銀行は、地域の活性化や人材教育の推進に向けて包括連携協定を締結した。多くの事業を実施し、持続可能な社会の発展につなげる。七十七銀を通じてマッチングした企業への東北工大教員による技術指導や、行員向けの社会人教育などを予定する。共同で研究や地域向けセミナーなども行う。

同大八木山キャンパス(仙台市太白区)で3月22

石巻発信へ 活用に期待

サントリー、子どもセンターに情報機器贈る



自勝支社長(左)と自勝を受け取った子どもたち

サントリーホールディングス(大阪)は3月30日、石巻市立町一丁目子どもセンター「らいつ」にタブレット端末6台やデジタルカメラ2台など計100万円相当を贈った。小中高校生が取り組む東日本大震災の伝承活動や古里の魅力発信などに活用される。

震災伝承にも

贈呈式がセンターであり、サントリー酒類の白鷹酒東北支社長(64)がセンターを利用する仙台育英高等学校の白鷹酒部(18)と石巻市住吉中1年の阿部綾香さん(13)に目録を手渡した。

ICT化加速 推進室を新設

多賀城市

多賀城市は1日付の定期人事異動を発表した。異動人数は228人で前年より10人多い。東日本大震災からの復興が一定程度完了したため、市長が定率で復興推進局と建設局復興建設課を廃止。行政のICT化に積極的に取り組むため、市長公室内にICT推進室を新設した。

異動総数183人

岩沼市

岩沼市は1日付の定期人事異動を発表した。退職者を除く異動総数は前年度比3人増の183人。組織改編では、水道事業所と下水道事業所を上下水道部に統合したほか、総務部にデジタル推進室を新設。復興推進室を地方創生推進課に改称した。

市民経済部長(兼復興推進室長)岩沼市 兼復興推進室長(兼復興推進室長)岩沼市 兼復興推進室長(兼復興推進室長)岩沼市 兼復興推進室長(兼復興推進室長)岩沼市

県からののお知らせ

※各記事の詳細内容は各お問い合わせいただくか、ホームページをご覧ください。

宮城県 県からののお知らせ 検索

NPO法人などが行う復興支援事業を支援します

【絆力を活かした震災復興支援事業】NPO法人などが行う、「心のケア」や「コミュニティ形成」などの復興・被災者支援事業費用を補助します。

- 補助率/10分の9以内
- 補助上限額/1件あたり900万円以内
- ※本事業の採択履歴に応じて異なりますので、交付要綱をご確認ください。

【心の復興支援事業】東日本大震災の被災者が主体的に参加する、他者とのつながりや生きがいを補つための継続的な取り組みの費用を補助します。

- 補助率/10分の9以内
- 補助上限額/1件あたり180万円
- 申し込み(両事業とも)/4月5日(月)～5月6日(木)(予定)に、申請書類を持参または郵送(必着)により下記へ
- 共同参加審査会推進課

〒980-8570(所在地記載不要) ☎022(211)2576

みやぎ食の安全安心消費者モニター募集

●活動内容/アンケートへの協力、希望により研修会、食品工場見学会等の参加

- 対象/県内在住の満18歳以上で、無償で活動可能な方
- 申し込み/ホームページから申し込み、または申し込み用紙を、ファクシミリにより下記へ(申し込み書は下記で配布、またはホームページからダウンロード)
- 食と暮らしの安全推進課

〒980-8570(所在地記載不要) ☎022(211)2643 FAX022(211)2698 Eメールshyoku@pref.miyagi.lg.jp

失語症者向け意思疎通支援者養成講座受講生募集

脳卒中の損傷により言葉が不自由になった失語症者の方の意思疎通を支援する、失語症者向け意思疎通支援者を養成します。

- 対象/県内在住の満18歳以上の方
- 定員/15名程度
- 期間/7月4日から12月までの全7日間(40時間)の日曜日
- 会場/仙台市宮城野区中央市民センター、東北大学病院
- 費用/無料(テキスト代実費)
- 申し込み/5月20日(木)(必着)までにホームページの申し込みフォームからまたは申し込み書(メール)により下記へ
- 申込先/宮城県言語聴覚士会 Eメールshitsugo_miyagi@yahoo.co.jp ☎障害福祉課 ☎022(211)2541

助産師による妊産婦電話相談

妊娠・出産・産後の生活等に不安を抱える妊産婦の皆さんの相談に応じるため、助産師による電話相談を行っています。

- 相談電話/☎090(1060)2232
- 受付時間/毎週水・木・金曜日午後1時～7時(いずれも祝日・年末年始を除く)
- 子ども・家庭支援課 ☎022(211)2633

緊急小口資金などの特例貸付の受付期間が6月末日まで延長されました

宮城県社会福祉協議会では、新型コロナウイルス感染症の影響により収入が減少した世帯に対して、緊急小口資金などの特例貸付を実施しています。(3月末日までとされていた受付期間が6月末日まで延長されています)

- 対象/新型コロナウイルスの影響を受け、休業などにより収入の減少があり、一時的な生活維持のために貸し付けを必要とする世帯や、生活が困難に日常生活の維持が困難となっている世帯
- 受付期間/6月30日(木)まで
- お住まいの市町村社会福祉協議会

測量士・測量士補試験

●試験日/9月12日(日)

- 試験地/宮城県は全国13都道府県
- 出願方法/5月17日(月)までに郵送(消印有効)または持参により下記出願先へ
- 出願先/4月12日(月)から5月17日(月)まで下記および各土木事務所配布
- 出願先/国土地理院総務部総務課試験登録係

〒305-0811 茨城県つくば市北郷1番 ☎029(864)8214 ☎用地課 ☎022(211)3122

宮城県松島自然の家 本館オープン・宿泊利用開始

東日本大震災で被災した松島自然の家の本館(管理棟、宿泊棟等)が、4月1日に供用を開始しました。これまでの野外活動フィールドでの活動に加え、本館に宿泊しての利用も可能となっています。ぜひご利用ください。

- 松島自然の家 ☎0225(90)4323 FAX0225(88)2901

県業務・採用試験説明会参加者募集

採用試験及び職種ごとの業務についてオンライン説明会を実施します。

- 対象/令和3年度宮城県職員採用試験(主に大学卒業程度試験、警察官A試験)の受験を検討されている方
- 定員/各回250人(先着順)
- 開催日/5月6日(木)・7日(金)
- ※詳細はホームページをご覧ください。
- 申込期間/4月5日(月)～16日(金)にホームページから電子申請
- 人事委員会事務局 ☎022(211)3761

令和3年度宮城県警察官採用試験(大卒・大卒見込み第1回)

●職種/警察官A(大卒・大卒見込み)①一般(男性・女性)②武蔵指導(男性・女性)

- 採用予定人数/①男性55人・女性10人
- ②男性3人・女性1人
- 第1次試験日/5月9日(日)
- 申込期間/4月16日(金)まで(消印有効)
- 申込方法など詳しくはホームページをご覧ください。
- ※令和3年度から、警察官採用試験における受験年齢上限を35歳に引き上げます。
- 警察本部事務課採用係 ☎(0120)204606

企画/宮城県広報課

あなたのまちの取り組みは?

読んで、学んで、備えよう!

発行 河北新報出版センター 〒980-0022 仙台市青葉区五橋1-2-28 TEL022-214-3811 FAX022-227-7666 https://kahoku-ss.co.jp/

YouTuberアドバイザーに聞く 災害からも感染症からも命を守る ウィズコロナ時代の防災・減災の心得

35市町村の防災・減災施策

2021 好評販売中! 防災ガイド 定価770円

お求めは、書店、河北新報販売店、または河北新報出版センターまで。河北新報販売店にお住まいの方が、河北新報販売店または出版センターに弊社の本をお申し込みの場合、ご自宅や職場に配達致します。配達無料(ただし、一部に配達できない地域もあります)。